



恭賀新年
令和3年

新倉山浅間公園より
撮影者：野田 由美子
(学事部学事課 事務職員)



学校法人 昭和大学
発行人 小口勝司
電話 (3784) 8000 〒142-8555
東京都品川区旗の台1の5の8
1部 50円 毎月1回発行

年頭のご挨拶



昭和大学 学長
久光 正

明けましておめでとうございます。
昨年は新型コロナウイルスの感染拡大により、本学の教育活動は大きな変更を余儀なくされた1年でした。授業の大部分をWEB配信で行い、病院実習など対面が必須のカリキュラムでは実施前に該当学生全員にPCR検査を行い、陰性を確認してから実施することを徹底しました。この予防的措置により学生が病院に感染を持ち込むことを防止できました。このような検査体制は学内にPCRセンターを設置し、基礎系研究室等からのボランティアが献身的に検査を行ったことで可能となりました。昭和大学職員による「ONE SHOWA」の意識がもたらした、まことに誇らしい活動であります。
富士吉田教育部では、前期はすべてWEB配信による遠隔授業としました。しかし、本学の特長の一つである「寮生活」を味わうことなく学生生活をを進めることは残念との思いが強く、8月末に入寮希望の1年生全員に対し、3日間かけPCR検査を行いました。検査結果を上條講堂等で待ち、陰性と判定された学生は順次バスに乗りして富士吉田に移動、入寮する方法をとりました。約2ヶ月という短期間の寮生活ではありましたが、学生同士の親密度が増し、友情を育むことができたと思います。
遠隔授業は対面授業に劣らない効率性、正確性を発揮することが学生アンケート調査などから明らかになりました。グループ学習や学生・教育職員との交流機会を随時織り込みながら、知識の学修は遠隔授業を活かす予定です。技術・態度の学修については感染防止に配慮しつつ、従来通り実習を主体としてまいります。
本年、富士吉田キャンパス整備事業の一環として新女子寮(ゆり寮)が完成し、新入生が入寮いたします。本整備事業は今後も継続し、新時代に相応しい富士吉田キャンパスを作ってまいります。
令和3年、皆様のご健勝、ご活躍を祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。



学校法人 昭和大学
理事長
小口 勝司

新年おめでとうございます。本年も皆様にとりまして佳き年でありましたことを祈念いたします。
先ず、新型コロナウイルス感染症の未曾有の事態にご対応されておられる医療関係者の方々に敬意を表します。昨年来、本法人では新型コロナウイルス感染症に関する対応として様々な体制を整備しております。病院部門では5月に学内PCRセンターを設置して迅速な解析・報告を実施しております。大学部門ではオンライン授業の実施、学生支援奨学金による学生の経済的支援の生活費補助を行いました。
また昨年、大学の組織に「リカレントカレッジ」を新設し、傘下にリカレントカレッジ、看護キャリア開発・研究センター、認定看護師教育センター、薬剤師生涯研修認定制度事務局を置き改組しました。それに伴い、旗の台キャンパス内に卒業研修棟(仮称)の建築を開始し、本年6月に竣工予定です。医療人・社会人の卒業教育「知の探究」の一助となる医系総合大学が提供するアカデミックな学びの場を提供します。
各附属病院では、医師の業務負担軽減等について継続的に検証、実行し、働き方改革を推進しました。また、各地域における中核・拠点病院として、初診患者や救急搬送要請患者等の受入率100%を目指します。引き続きより質の高い医療の提供および健全な病院運営を図り、経営基盤の更なる強化に努めます。
研究活動では、新たに設置した統括研究推進センター(SURAC)を中心に、研究支援体制をより充実したものにしました。教育活動では教育者のためのワークショップでの検討内容等に基づいて、各学部において新規科目の開設、新たな教授方法の実践、カリキュラム改訂を実施し一層の充実を図りました。
大学や病院を取り巻く環境が厳しくなる社会情勢ではありますが、創立100周年に向けた重要な1年であり、さらなる教育・研究・診療の質の向上のために邁進します。
本年も皆様には、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願いし、年頭のご挨拶といたします。

- 1月号主な内容
- 1面
・年頭のご挨拶
- 2面
・永年勤続者一覧
・食道がんセンターが開校
・医学教育シンポジウムを開催
・土谷弘樹助教がBest Presentation Awardを受賞
- 3面
・「新しい生活様式」における私のステイホーム
・就任のお知らせ
・佐藤洋輔助教が学会奨励賞を受賞
・永井努助教が優秀発表賞を受賞
・昭和大学サポート寄付金寄付者氏名
- 4面
・新ゆり寮の建設進捗
・羽田空港に本学の広告を掲示
・キャンパスを照らすイルミネーション

【問合せ先】
[本紙について：総務課出版・WEB係]
03-3784-8059
press@ofc.showa-u.ac.jp
[各種募金・寄付について：企画課]
03-3784-8387
[学事について：学務課、大学院課、入学支援課]
03-3784-8022(旗の台)
0555-22-4403(富士吉田)
045-985-6503(横浜)
03-3784-8026(入学支援課)

あなたの人生に、
「かかりつけ」の
安心を。
日本調剤

日本調剤株式会社 東京都千代田区丸の内1-9-1 http://www.nicho.co.jp/

生協は学園生活のパートナーです

昭和大学生生活協同組合

旗の台 3788-2322(内線)8268 アミ 3785-9729(内線)8369
吉田 0555-23-8505 洗足 3787-4432 横浜 045-985-9624